

皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発

2000 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに皮膚疾患の診断や治療を受けた患者さまと保護者さまへ

研究協力をお願い

当科では「皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2000 年 1 月 1 日より 2020 年 12 月 31 日までに日本医科大学多摩永山病院皮膚科を受診された患者さまの皮膚病変の画像を集め、データベース化する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：皮膚疾患画像ナショナルデータベースの構築と AI 活用診療支援システムの開発

研究予定期間：倫理委員会承認日～2030 年 12 月 31 日

調査対象期間：2000 年 1 月 1 日～2020 年 12 月 31 日

当院における研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 皮膚科 長田 真一

(2) 研究の意義、目的について

本研究は、全国の共同研究施設と共に皮膚疾患画像を集積してデータベースを作り、AI を活用した皮膚疾患診断システムを開発することを目的とします。この研究により、皮膚科に限らずどの科でも正しく皮膚疾患を診断できるようになり、わが国の皮膚科診療の質を向上させることができます。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

2000 年 1 月 1 日より 2020 年 12 月 31 日までに日本医科大学多摩永山病院皮膚科にて診断・治療を受けられた患者さまについて、以下の試料・情報を収集、使用します。

試料：なし

情報：臨床写真、ダーモスコピー写真、病理組織写真、診断名、年齢、性別、診断根拠となった臨床情報、治療内容、転帰等

これらの情報はデジタル化し、インターネットに接続されていないパソコンに保管し、定期的に外付けハードディスクにバックアップを取ります。パソコンと外付けハードディスクは、暗証番号式ドアロックのついた皮膚科医局で管理します。収集したデータは、主研究機関である筑波大学附属病院（〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1）にあるサーバーへ提供されます。提供前に個人を判別できる可能性のある情報（顔面全体の写真、特徴的な刺青、詳細な指紋など）をもった写真は除外し、個人が特定できるような写真および臨床情報は一切提供しません。これらの情報の提供は、外付けハードディスクを筑波大学附属病院に送付する形で行い、インターネットを介した電子的なデータの提供は行いません。サーバーへ提供されたデータは研究参加施設間で共有される可能性があります。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：筑波大学病院 皮膚科

研究全体の責任者：筑波大学病院 皮膚科 准教授 藤澤 康弘

その他の共同研究機関：当院を含む全国 56 病院皮膚科

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

担当医師：皮膚科 担当者名 長田真一
日本医科大学多摩永山病院 倫理委員会事務局
〒206-8512 東京都多摩市永山 1 丁目 7-1
電話番号：042-371-2111 (代表) 内線：2302
メールアドレス：nagayama-chiken_center@nms.ac.jp